

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記規定)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。

保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番 EG-R430	
S/No.	
お買い上げ年月日 年 月 日	
お買い上げ年月日の記載がない場合は、保証期間を算出できません。	
保証期間 対 部分機器 体(電池等)消耗品は除く お買い上げの日から1年	
お客様	お名前 ご住所 TEL.()
販売店	店名・住所 上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。

<無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
 - 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - 故障の原因が本製品以外にある場合
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 付属品や消耗品等の消耗による交換

- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

故障内容記入欄

- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。



EL 1.7インチ大型 [EL] ディスプレイ

12 GPS12ターゲット識別警報

誤警報低減機能

ホンモノの警報だけ、的確にお知らせする「インテリジェントキャンセル」等、快適なドライビングをサポートします。

5バンド受信機能

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線2バンド受信をプラスし、5バンド受信ができます。

$$\frac{\text{Xバンド}}{\text{Kバンド}} + \text{GPS} + \text{無線2バンド} = \text{5 BAND}$$

GPS測位機能

EXTRA/エクストラ感度☆☆☆☆

iDSP

統合的デジタル信号処理技術(i デジタル)により、高精度識別を実現。

レーダーアラーム機能

自動制御機能

フレックスディママー

GPSの時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じ、夜間の [EL] 表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。

オートクワイアット

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。



ity. MAP 地図閲覧サービス

MAPPLEデータから、ケータイに周辺の地図を表示！



intelligent telematics by yupiteru

ity. (アイティ)...それはカーライフに快適でインテリジェント(intelligent)な情報を提供するテレマティクス(telematics)という新しい技術 —— ユピテルから

*テレマティクス/telematics = telecommunication + informatics

△注意

この説明書をよくお読みのうえ、安全運転のよきパートナーとして正しくお使いください。なお、お読みになられたあと、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

目次

機能索引

はじめに

取り付けかた

本体を使ってみよう／基本編

本体を使ってみよう／応用編

メニューの詳細説明

機能説明／レーダー編

機能説明／GPS編

機能説明／無線編

機能説明／その他

ity.

その他

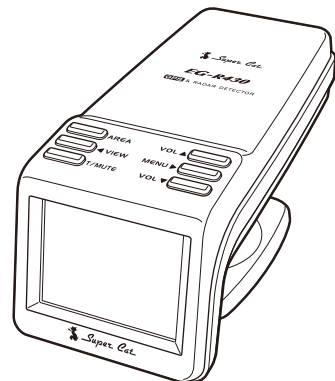
GPSアンテナ一体型レーダー探知機

EG-R430

取扱説明書

12V車専用

このたびは、スーパーキャットのレーダー探知機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本機は、スピード取締り機の使用を前もってお知らせする受信機です。



本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

株式会社 ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

目次

目次	2
----	---

機能索引

機能索引	4
------	---

はじめに

安全上のご注意	6
使用上のご注意	8

取り付けかた

ダッシュボードに取り付ける	9
ダッシュボード取付用ブラケットの 取り外しについて	10
電源について	11

本体を使ってみよう(基本編)

各部の名称と働き	12
• 表示部のお手入れについて	12
• 付属品	13
表示内容	14
まずは使ってみよう	17
1 電源を入れる	17
2 GPSを測位させる	17
3 音量を調節する	17
4 お好みの待受画面に設定する	18
• テストモードについて	19
• レーダー警報中の音を一時的に止める (ミュート機能の使いかた)	19

本体を使ってみよう(応用編)

警告させたい地点を登録する (マイエリア)	20
• マイエリアポイントを個別消去するとき	20
マイエリアポイントの全消去	21
メニュー内容の初期値一覧表	22
メニュー内容を変更する	23
• 例1 レーダー波の受信感度を変更するには	23
• 例2 マイエリアを「ON」から「OFF」に 変更するには	24
• 例3 文字色を「ホワイト」から「イエロー」に 変更するには	25
• 例4 メニュー内容を初期値(推奨設定)に 戻すには	26
メニューのフローチャート	27
• 無線警報設定	27
• GPS警報設定	28
• 画面設定	29
• 設定	30

メニューの詳細説明

無線警報設定の項目について	31
GPS警報設定の項目について	38
画面設定の項目について	42
設定の項目について	45

機能説明／レーダー編

5バンド受信機能について	47
レーダーアラーム機能について	48
• 音と[E]のダブルで警報 (Wアラーム方式)	48
• 取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱) に合わせて音と画面表示が変化します。 (接近テンポアップシステム)	48
iDSPについて	49
• ステルス型取締機について	49

機能説明／GPS編

GPS測位機能について	50
GPS12ターゲット識別について	51
• ターゲットカウントダウン表示	53
• オービス3段階警報	53
• 左右方向識別ボイス	53
• 高速道識別ボイス	53
• トンネル出口ターゲット警報	53
• ターゲット通過告知	53

機能説明／無線編

取締無線、カーロケ無線受信機能 (無線2バンド識別)について	54
カーロケ無線遠近識別、カーロケ無線 圏内・圏外識別警報(ベストパートナー2識別) について	55

機能説明／その他

便利な機能について	56
• 後方からの取締りレーダー波(X・Kバンド)も キャッチ(後方受信)	56
• レーダー警報中の音を一時的に止める (ミュート機能)	56
• 電源ON時の確認音 (ターンオンボイス)	56
自動制御機能について	56
• 夜間の[E]の明るさ抑制 (フレックスディマー)	56
• 自動でレーダー波受信音が小さくなる (オートクワイアット)	56

ity.

ity.MAP地図閲覧サービス	57
MAPPLEポイントデータから、携帯電話に周 辺の地図を表示!	

その他

取締りのミニ知識	62
• スピード違反の取締り方法	62
• 取締りレーダー波について	62
取締りレーダー波を受信しにくい場合の 仕 様	63
故障かな?と思ったら	64
アフターサービスについて	65
• 保証書	65
• 保証期間	65
• 対象部分	65
• 修理をご依頼されるとき	65
• GPSデータの更新について	65
• ユビテルで相談窓口一覧	65

保証書	裏表紙
-----	-----

■ ア

インテリジェントキャンセル 36

自動ドアなどによる誤警報を低減します。

ASS/ 最適感度選択モード 32

走行速度にあわせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

AAC/ 不要警報カット(AAC速度) 33

GPS の速度検出機能により、低速時の警報をカットします。

Nシステム 40

「自動車ナンバー読み取り装置」の設置をお知らせします。

オートクワイアット 56

自動でレーダー波受信音を小さくします。

オービス 38

ループコイル/LHシステム/ 新Hシステム/ レーダー式オービス警報を行います。

■ カ

カーロケ無線 37

カーロケーターシステム*の電波を識別し、警報します。

※ 新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、警報は、働きません。

後方受信 56

後方からの取締りレーダー波(X・Kバンド)もキャッチします。

■ サ

GPS 測位機能 50

衛星軌道上の24個の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

GPSターゲット識別警報 51

内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを識別し、お知らせします。

ステルス型取締機 49

事前に探知(受信)されないよう、待機中は電波を発射せず、スピードを出しすぎている車輛に対し短時間強い電波を発射して速度を測定する「狙い撃ち方式」の取締り機です。

ゾーン 39

過去に取締りや検問が行われていた場所(取締りゾーン/検問ゾーン)を警報します。

■ タ

ターンオンボイス 56

電源を入れたときに、確認音が鳴ります。

駐車禁止監視エリア(駐禁) 39

違法駐車取締りの活動ガイドラインの最重点地域内を告知します。

取締無線 37

350.1MHz帯の電波を識別し、警報します。

■ ハ

フレックスディマー 56

夜間の[E]表示の明るさを抑制します。

ベストパートナー2 識別 55

カーロケ無線*を受信したとき、その発信元の遠近や圏内・圏外を自動識別します。

※ 新システムへの移行により、カーロケ無線が受信できない地域では、ベストパートナー2 識別は、働きません。

■ マ

マイエリア 20

警告させたい地点などを登録することができます。

ミュート機能 56

レーダー警報中の音を一時的に止めます。

■ ラ

レーダーアラーム機能 48

取締りレーダー波(X・Kバンド)の存在を伝えます。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

●本体、シガープラグコードについて

⚠警告



水をつけたり、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。



穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。



機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。



サービスマン以外の人は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。



煙が出ている、変な臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



表示された電源電圧車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。



ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用して拭かない…本体を傷めます。



万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

●シガープラグコード接続時

⚠警告



電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、電源コードが傷んだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。



シガープラグは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。



ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない…火災や感電、故障の原因となります。



シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよく拭く…接触不良を起こして火災の原因となります。



シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。



万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

⚠注意



シガープラグコードを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガープラグを持って抜いてください。



お手入れの際は、シガープラグを抜く…感電の原因となります。

⚠警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示について



この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この記号は、してはいけない「禁止」内容です。



この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。



この記号は、関連するページを示します。

●取り付けについて

⚠警告



取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。



バッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。



エアバックの近くに取り付けたり、配線をしない…万一のとき動作したエアバックで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグ使用時に配線が妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。

⚠注意



取り付けは確実に行う…落ちたりして、ケガの原因となります。



突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

●使用について

⚠警告



運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。



警報したときに慌ててブレーキをかけたりしない…走行中に急ブレーキをかけたりすると大変危険です。



医用電器機の近くでは使用しない…植え込み型心臓ペースメーカーや、その他の医用電器機に電波による影響を与える恐れがあります。

⚠注意



車から離れるときは、電源を切る…エンジン止めても、シガーライターソケットに、常時電源が供給される車種がありますので、ご使用にならないときはシガープラグを抜いてください。



本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

■電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、電波が受信しにくくなり、GPS測位機能(● 50ページ)が働かない場合や、取締りレーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

■本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

EL 表示部

- 表示内容は、実際と異なったり、変更になる場合があります。
- アイコン表示(● 14ページ)はGPS測位状況や各種設定状況により異なります。
- 表示部を強く押したり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。

シガープラグコードに関する注意

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用ください。
- シガープラグ内部のヒューズが切れた場合は、市販の新しいヒューズ(1A)と交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグを抜いて、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所・サービス部にご相談ください。
- シガープラグ内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

レーダーアラーム機能(● 48ページ)に関する注意

- 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- 狙い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機)は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信

できなったり、警報が間にあわない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。(● 49ページ)

- レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に検知することができませんので、あらかじめご了承ください。

GPS測位機能(● 50ページ)に関する注意

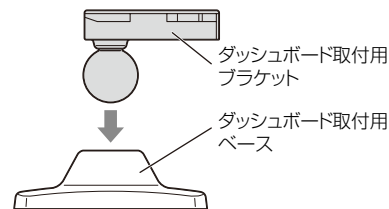
- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- 画面に表示される車速(走行速度)、進行方向、ターゲットカウントダウン表示(● 53ページ)、ターゲット通過告知(● 53ページ)は、GPS電波のみで計測を行っております。据付型のカーナビのように車速パルスの入力や、ジャイロによる補正は行っていないため、GPSの捕捉数や測位状況(個々の受信レベル)によって、実際と差が生じることがございますので、目安程度にお考えください。
- 車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS測位できない場合があります。UHF56チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与えるためです。

無線2バンド識別(● 54ページ)に関する注意

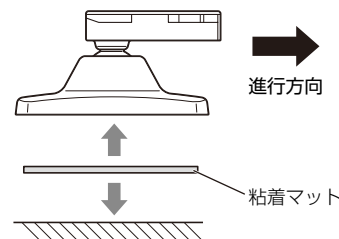
- カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイパー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本機は、受信した無線音声を聞くことができません。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により受信できなくなりますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や識別、ベストパートナー2識別機能(● 55ページ)は、動きません。

本機は、自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットを採用しています。また、国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。

1 ダッシュボード取付用ブラケットをダッシュボード取付用ベースに取り付ける

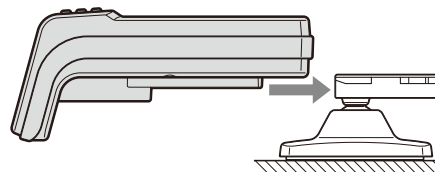


2 ダッシュボード取付用ベースに粘着マットを貼り付け、ダッシュボードに取り付ける

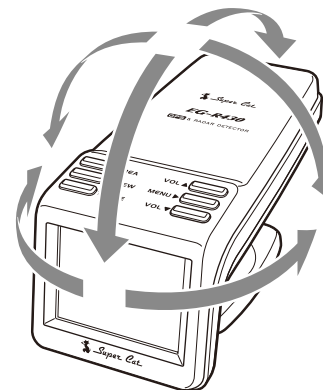


- 貼る場所の表面に、ホコリや汚れがないことを確認してください。
- 貼り付ける側の保護シートを外し、しっかり貼り付けてください。

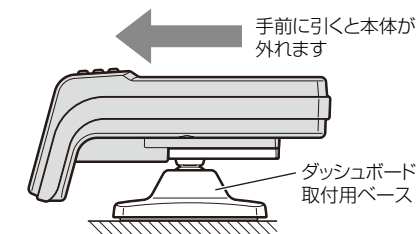
3 本体をダッシュボード取付用ブラケットに取り付ける



4 本体を道路に対して水平に、またアンテナが進行方向(前方)を向くように、角度を調節する



- ダッシュボード取付用ベースをダッシュボードから外すときは、本体に無理な力が加わり、破損の原因となりますので、最初に本体を外しておいてください。



ダッシュボードに取り付ける

粘着マットについて

強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できますが、はがしても接着剤などの跡が残りにくいのが特長です。

また、表面に付着したホコリや汚れなども、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元し、再度使用することができます。

■粘着マットの上手な使いかた

粘着マットは、両面テープなどと比べるとはがしやすい反面、傾斜した面やダッシュボードの表面の素材や状態によっては、貼り付きにくく安定しないことがあります。

粘着マットの保護シートをはがす前にダッシュボード上に仮置きし、本体を水平に調整してください。このとき、すべり落ちたり、傾いて倒れてしまうような場所は避けて、できるだけ水平に近い平坦な場所に取り付けてください。

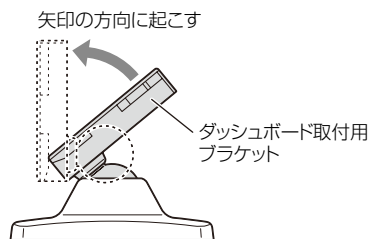
粘着マットで安定した取り付けができない場合は、同梱のマジックテープを使用するか、市販の強力型両面テープ(厚さ2mm以上)を使用し、固定してください。

まれに、ダッシュボードが変色・変形(跡が残る)することがありますが、あらかじめご了承ください。

ダッシュボード取付用ブラケットの取り外しについて

ダッシュボード取付用ブラケットを矢印の方向に起こすと、簡単に取り外すことができます。

- 突起部分などでケガをする恐れがありますので、ご注意ください。

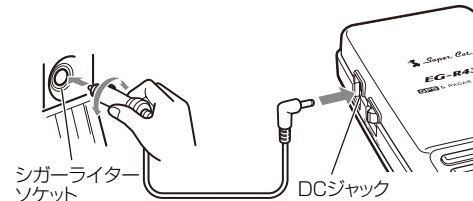


電源について

1 付属のシガープラグコードを、DCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

シガープラグは、2～3回左右にひねりながら差し込みます。

必ず本体を設置した後で、シガープラグコードを接続してください。



これで取り付けは完了です。
次に、「まずは使ってみよう」(➡ 17ページ)へ進みます。

取り付けかた

各部の名称と働き

本体

DC ジャック[DC12V]
(12V 車専用)
付属のシガープラグコード
を接続します。(● 11 ページ)

電源スイッチ[PWR]
ON にすると電源が入ります。
(● 17 ページ)

AREA
エリアボタン[AREA]
警報させたい地点を登録する
ときに使います。
(● 20 ページ)

VIEW
ビューボタン[VIEW]
お好みの待受画面に設定する
ときや各種設定をするときに
使います。
(● 18, 21~30 ページ)

T/MUTE
テスト&ミュートボタン[T/MUTE]
警報音の確認やミュート機能
を使うときに使います。
(● 16, 19, 56, 58 ページ)

EL表示部
文字表示やアイコンで、各種
警報や状態を表示します。

レーダー波アンテナ(前面)
取締りレーダー波を受信します。

GPS アンテナ部
GPS 衛星からの電波を受信します。

VOL ▲
アップボタン[VOL]
音量を上げるときや各種設定を
するときに使います。
(● 17, 21~30 ページ)

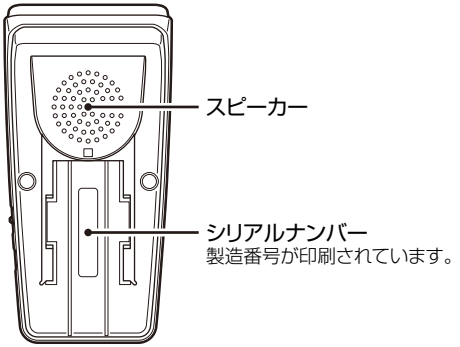
MENU ▶
メニューボタン[MENU]
設定画面にするときなどに
使います。
(● 21~30 ページ)

VOL ▼
ダウンボタン[VOL]
音量を下げるときや各種設定を
するときに使います。
(● 17, 21~30 ページ)

(底面)

表示部のお手入れについて

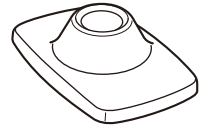
- 表示部に付いた汚れを清掃するときは、電源を切ってから、柔らかい布(メガネ拭きなど)で、から拭きしてください。
- ぬれた布は使用しないでください。
また、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。



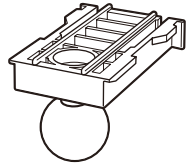
付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

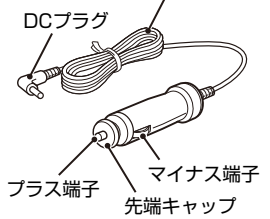
● ダッシュボード取付用
ベース(1)



● ダッシュボード取付用
ブラケット(1)



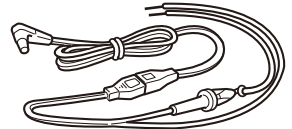
● シガープラグコード(1)
電源コード(約3m)



- 粘着マット(1)
- マジックテープ(1)
- 取扱説明書・保証書(1)

別売品のお知らせ

■電源直結コードOP-4(約4m)
1,575円(税込)
シガーライターソケットを使わずに、車内アクセサリ系
端子から直接電源をとることができます。



本体を使ってみよう／基本編

1.7インチの [EL] 画面にレーダー・GPS・無線の警報や告知を表示します。

アイコン表示



表示名		アイコン	表示の意味
①	GPS	測位表示	測位していることを表示します。
		警報表示	GPS12ターゲット識別警報中であることを表示します。➡ 51、52ページ参照
②	無線警報表示		取締無線・カーロケ無線警報中であることを表示します。➡ 54ページ参照
③	レーダー警報表示		レーダー波を受信中であることを表示します。➡ 48ページ参照
④	駐禁監視エリア表示		駐車禁止監視エリア内で点滅表示します。
⑤	レーダー受信感度モード表示		レーダー受信感度を表示します。➡ 31～35ページ参照
⑥	itx MAPマーク		itx MAP地図閲覧サービスの利用時に、緯度・経度を表示させているときに表示します。➡ 16ページ参照

GPSも、無線も、レーダーも、[EL] 表示と『ボイス』のダブルで警報します。

- ・レーダー波 3 識別
- ・GPS 12 識別
- ・無線2バンド識別
- ・ベストパートナー 2 識別

→ ターゲット 19 識別

主な表示例は、次のとおりです。

メッセージ表示例

GPS/ループコイル警報画面

・レーダー・GPS・無線の警報画面は「イラストスタイル」と「ワードスタイル」があります。



イラストスタイルの警報画面



ワードスタイルの警報画面

進行方向指示

- ▲ (上向き) : 北方向へ進行
- ▶ (右向き) : 東方向へ進行
- ▼ (下向き) : 南方向へ進行
- ◀ (左向き) : 西方向へ進行

走行速度表示

100km/h以上の場合は赤字になります。

待受画面

➡ 18ページ「お好みの待受画面に設定する」で変更可

・GPSの電波を受信できないとき、衛星数「ー」、走行速度「ー km/h」、進行方向は非表示となります。



オール

進行方向、走行速度、衛星数、日時を表示



速度

走行速度、日時、曜日、進行方向を表示

走行速度表示

100km/h以上の場合は赤字になります。

進行方向指示

- ▲ (上向き) : 北方向へ進行
- ▶ (右向き) : 東方向へ進行
- ▼ (下向き) : 南方向へ進行
- ◀ (左向き) : 西方向へ進行



時計

日時、曜日を表示



OFF

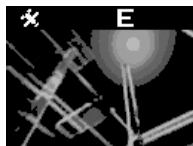
背景画面

43ページ「背景(ワード)」の設定で変更可

- 待受画面「速度」とワードスタイルの警報画面の背景を「背景1」～「背景3」、「OFF」の中から選択できます。



背景1



背景2



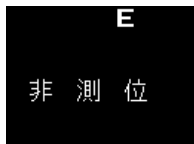
背景3



OFF

GPSの電波を受信できないときの画面

- 画面に「非測位」と表示されます。



非測位

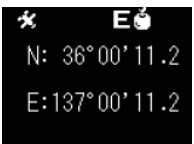
(待受画面OFF時)

緯度・経度画面

緯度・経度を表示させ、itxMAP地図閲覧サービス(57ページ)をご活用いただけます。

表示方法

T/MUTE テスト&ミュートボタンを押す。



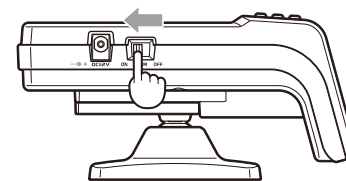
- 必ず、車を止めてから操作してください。

- ・液晶表示部に緯度(北緯)・経度(東経)を約1分間表示します。
- ・表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- ・GPS非測位のときは、緯度・経度は表示できません。

通常画面に戻るときはもう一度 T/MUTE テスト&ミュートボタンを押す。

1 電源を入れる

電源スイッチを「ON」にします。
電源ON時の確認音(ターンオンボイス)『パワーONです』が鳴り、[EL] がオープニング表示します。



[オープニング表示]

2 GPSを測位させる

電源が入ると、[GPS測位機能](50ページ)が働きます。

- ・GPSの電波を受信すると、『ポーン 測位しました』とお知らせし、測位アイコンが表示されます。
- ・GPSの電波を受信できない場合、測位表示のアイコンが消えますが、再び測位すると表示します。

測位アイコン



通常、測位が終わるまで、約10秒から約3分かかりますが、購入後の初めての測位や、ビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにくく、測位に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遮へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

3 音量を調節する

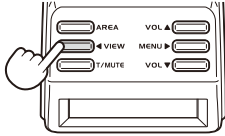
VOL ▲ アップ / VOL ▼ ダウンボタンで調節できます。



4 お好みの待受画面に設定する

待受時の画面を「オール」、「時計」、「速度」、「OFF」の中から選択できます。

VIEW ビューボタンを押すたびに、待受画面が切り替わります。



- 日付および時刻は、GPSからの電波を受信して、自動的に設定されます。(測位状況により時間に誤差が出ることがあります。)
- 「OFF」に設定すると、アイコン以外は [EL] 表示されません。

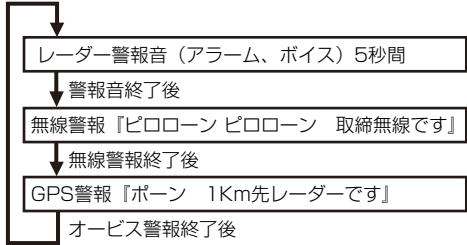
- 初期値は「オール」に設定されています。

これで設定は完了です。安全運転を心がけてお使いください。
なお、本機はあらかじめ推奨設定*がされていますので、そのままご使用いただくことができますが、お好みの設定に変更することもできます。
※メニュー内容の初期値一覧表(➡ 22ページ)を参照ください。
お好みの設定に変更したい場合は、本体を使ってみよう/応用編の[メニュー内容を変更する](➡ 23～26ページ)、[メニューのフローチャート](➡ 27～30ページ)をご覧ください。

テストモードについて

T/MUTE テスト&ミュートボタンを押している間はテストモードとなり、音量、警報音、音声の確認ができます。

また、T/MUTE テスト&ミュートボタンを1回押すと、押した地点の緯度・経度を1分間表示します。表示された緯度・経度は、itx.MAP地図閲覧サービスをご利用の際に使用することができます。(➡ 57ページ)



レーダー警報中の音を一時的に止める(ミュート機能の使いかた)

レーダー警報中に T/MUTE テスト&ミュートボタンを1回押すと、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。

警告させたい地点を登録する (マイエリア)

移動オービスがよく出没するポイントや、新たに設置されたオービスポイントなどを任意で登録することができます。[マイエリア登録]

- 登録数は30カ所まで可能で、30カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の最も古いエリアを削除し新しいエリアを登録します。

●マイエリア登録をする

登録したい地点で  AREA エリアボタンを押します。

『ボーン マイエリアをセットしました』とお知らせします。



(この表示をしない場合があります。)

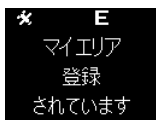
マイエリア登録したポイント(マイエリアポイント)に近づくとき…

手前約1km/500m/通過中の3段階で、音と  で警告します。

-  『ボーン 1km(500m)先マイエリアです』

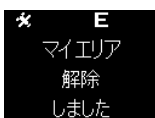
●すでにマイエリア登録されていたポイントのとき…

『ボーン マイエリアにセットされています』とお知らせします。



●マイエリアポイントを個別消去するとき…

マイエリア登録されているポイントで、 AREA エリアボタンを長押し(約1秒)すると、『ボーン マイエリアを解除しました』とお知らせします。



- マイエリアポイントを全消去したい場合は、『マイエリアポイントの全消去』(▶ 21 ページ)を参照ください。

●GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき…

『ボーン GPSをサーチ中です』とお知らせした後に、『ボーン GPSを受信できません』とお知らせします。



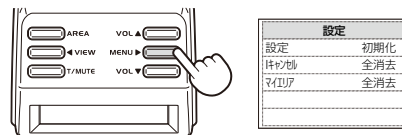
マイエリアポイントの全消去

マイエリアポイントの全消去

- 20ページでマイエリア登録した全ポイントを消去することができます。

1 「設定」にする

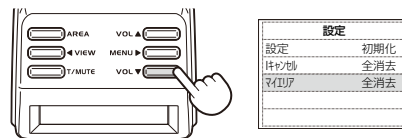
MENU  メニューボタンを4回押します。



- 選択項目が反転表示されます。

2 「マイエリア」を選択する

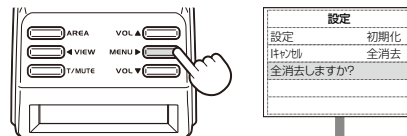
VOL  ボタンを3回押して「マイエリア」を選択します。



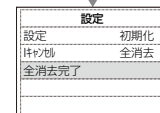
3 マイエリアの「全消去」を決定する

MENU  メニューボタンを2回押します。

- メニューボタンを1回押すと、画面に『全消去しますか?』と表示されますので、初期化を決定する際は、もう一度、MENU  メニューボタンを押してください。



全消去をやめる場合は、 VIEW ビューボタンを3回押せば、通常画面に戻ります。



- 10秒後、通常画面に戻ります。

メニュー内容の初期値一覧表

メニュー内容の初期値一覧表

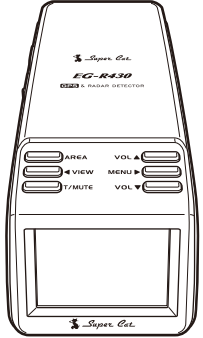
設定項目			選択項目			
無線警報設定	レーダー感度	ASS	C	E		
	AAC速度	30キロ	40キロ	50キロ	OFF	
	警報音	アラーム	ボイス			
	Iキャンセル	ON	OFF			
	UHF警報	ON	OFF			
GPS警報設定	オービス	ON	OFF			
	ゾーン・駐禁	ON	OFF			
	Nシステム	ON	OFF			
	マイエリア	ON	OFF			
画面設定	文字色	ホワイト	イエロー	グリーン	スカイブルー	オレンジ
	背景(ワード)	1	2	3	OFF	
	明るさ(昼)	ふつう	明るい	暗い		
	明るさ(夜)	ふつう	明るい	暗い		
設定	設定	初期化				
	Iキャンセル	全消去				
	マイエリア	全消去				

：初期値(推奨設定)

メニュー内容をお好みに変える場合は、本体を使ってみよう/応用編の[メニュー内容を変更する](● 23～26ページ)、[メニューのフローチャート](● 27～30ページ)をご覧ください。

メニュー内容を変更する

[EL] を見ながら、本体のボタンでメニューの変更を行います。

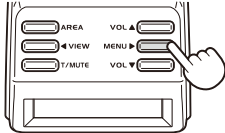


例1 >> レーダー波の受信感度を変更するには・・・
(レーダー感度を「ASS」から「E」に変更)

● 設定項目の詳細は「無線警報設定の項目について」(● 31～37ページ)をご覧ください。

1 「無線警報設定」にする

MENU▶ ボタンを1回押します。

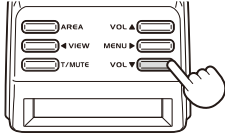


無線警報設定	
レーダー感度	ASS
AAC速度	30km
警報音	アラーム
Iキャンセル	ON
UHF警報	ON

● 選択項目が反転表示されます。

2 「レーダー感度」を選択する

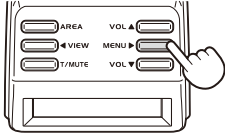
VOL▼ ボタンを1回押して「レーダー感度」を選択します。



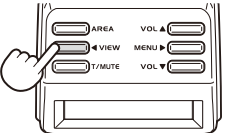
無線警報設定	
レーダー感度	ASS
AAC速度	30km
警報音	アラーム
Iキャンセル	ON
UHF警報	ON

3 「E」の項目を決定する

MENU▶ ボタンを2回押して「E」を選択し、VIEW ボタンを押します。



無線警報設定	
レーダー感度	E
AAC速度	30km
警報音	アラーム
Iキャンセル	ON
UHF警報	ON

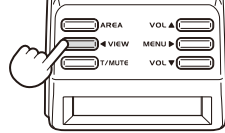


無線警報設定	
レーダー感度	E
AAC速度	30km
警報音	アラーム
Iキャンセル	ON
UHF警報	ON

● 選択項目が反転表示されます。

4 「通常画面」に戻る

VIEW ボタンを1回押します。



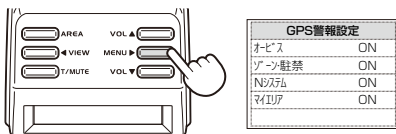
本体を使ってみよう/応用編

例2>> マイエリアを「ON」から「OFF」に変更するには・・・

●設定項目の詳細は「GPS 警報設定の項目について」(● 38～41 ページ)をご覧ください。

1 「GPS 警報設定」にする

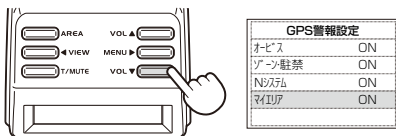
MENU▶() メニューボタンを2回押します。



●選択項目が反転表示されます。

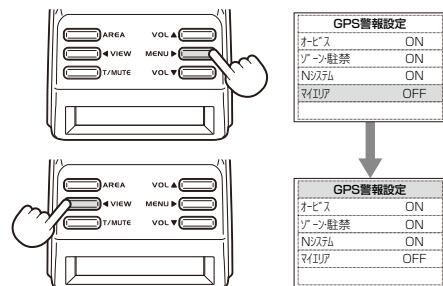
2 「マイエリア」を選択する

VOL▼() ボタンを4回押して「マイエリア」を選択します。



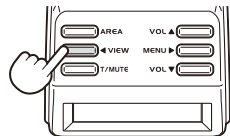
3 「OFF」の項目を決定する

MENU▶() メニューボタンを1回押して「OFF」を選択し、()◀VIEW ビューボタンを押します。



4 「通常画面」に戻る

()◀VIEW ビューボタンを1回押します。

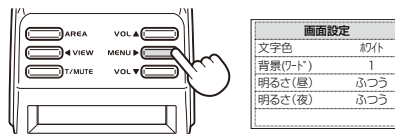


例3>> 文字色を「ホワイト」から「イエロー」に変更するには・・・

●設定項目の詳細は「画面設定の項目について」(● 42～44 ページ)をご覧ください。

1 「画面設定」にする

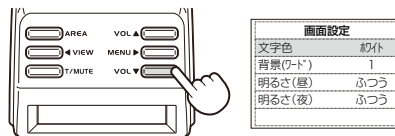
MENU▶() メニューボタンを3回押します。



●選択項目が反転表示されます。

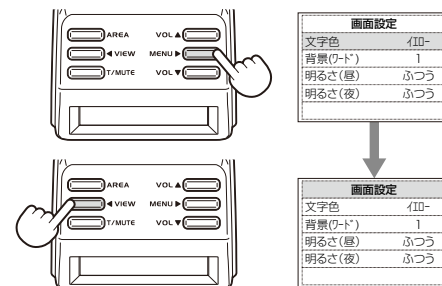
2 「文字色」を選択する

VOL▼() ボタンを1回押して「文字色」を選択します。



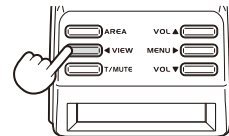
3 「イエロー」の項目を決定する

MENU▶() メニューボタンを1回押して「イエロー」を選択し、()◀VIEW ビューボタンを押します。



4 「通常画面」に戻る

()◀VIEW ビューボタンを1回押します。



例4>> メニュー内容を初期値(推奨設定)に戻すには・・・

- 設定項目の詳細は「設定の項目について」(☛ 45、46 ページ)をご覧ください。

1 「設定」にする

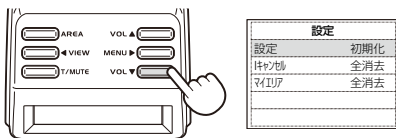
MENU▶ MENU ボタンを4回押します。



- 選択項目が反転表示されます。

2 「設定」を選択する

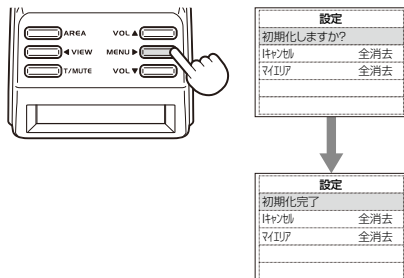
VOL◀ ボタンを1回押して「設定」を選択します。



3 設定の「初期化」を決定する

MENU▶ MENU ボタンを2回押します。

- メニューボタンを1回押すと、画面に「初期化しますか?」と表示されますので、初期化を決定する際は、もう一度、MENU▶ MENU ボタンを押してください。



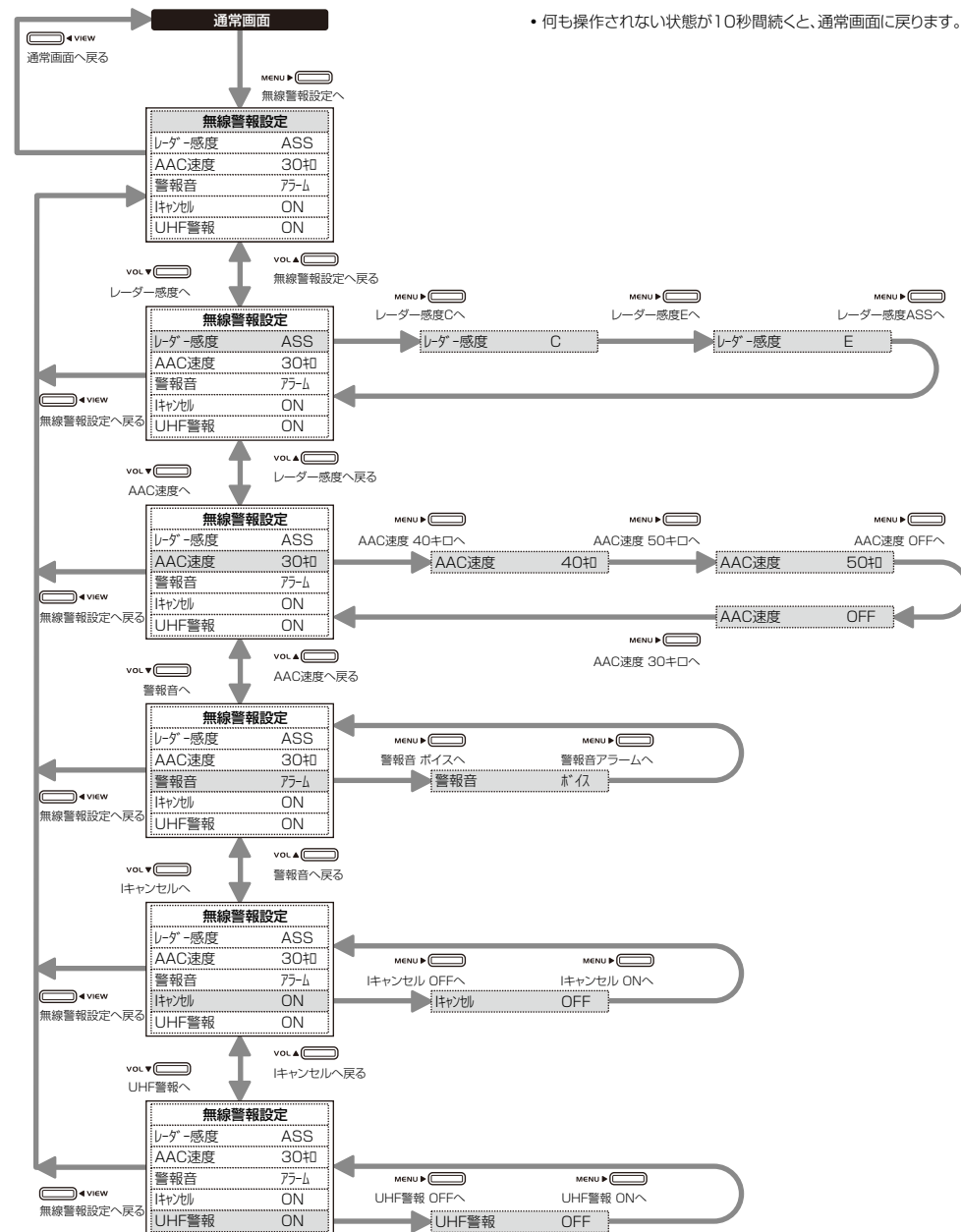
初期化をやめる場合は、◀VIEW ボタンを3回押せば、通常画面に戻ります。

- 10秒後、通常画面に戻ります。

メニュー内容変更の操作ができます。

●無線警報設定

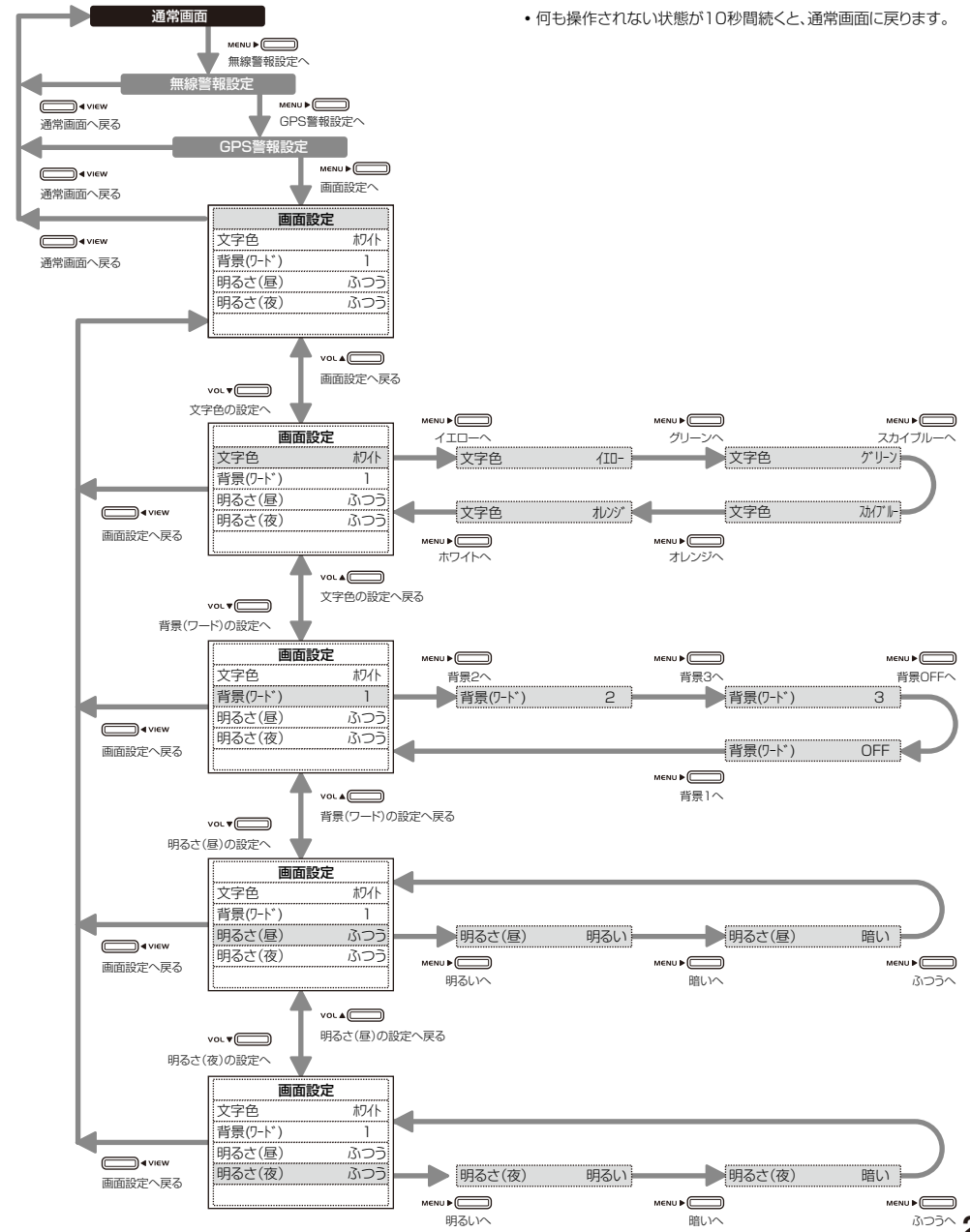
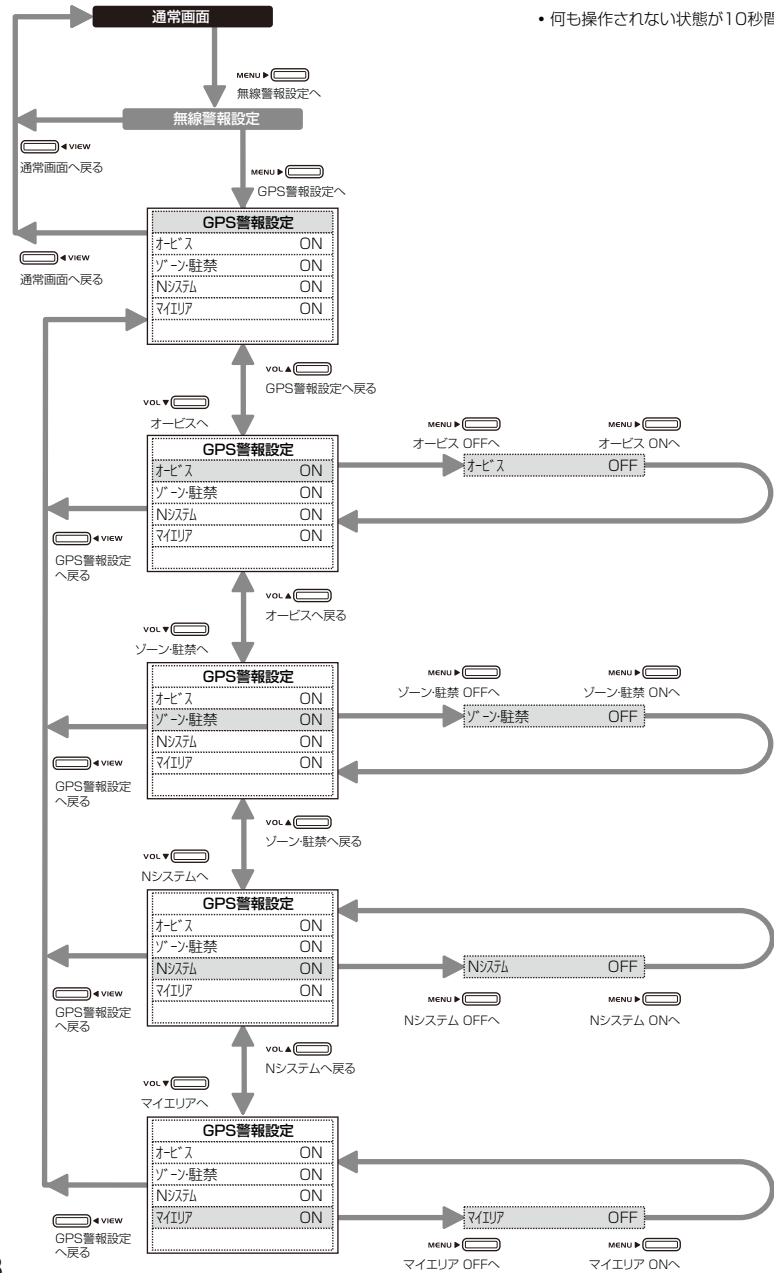
- 何も操作されない状態が10秒間続くと、通常画面に戻ります。



●画面設定

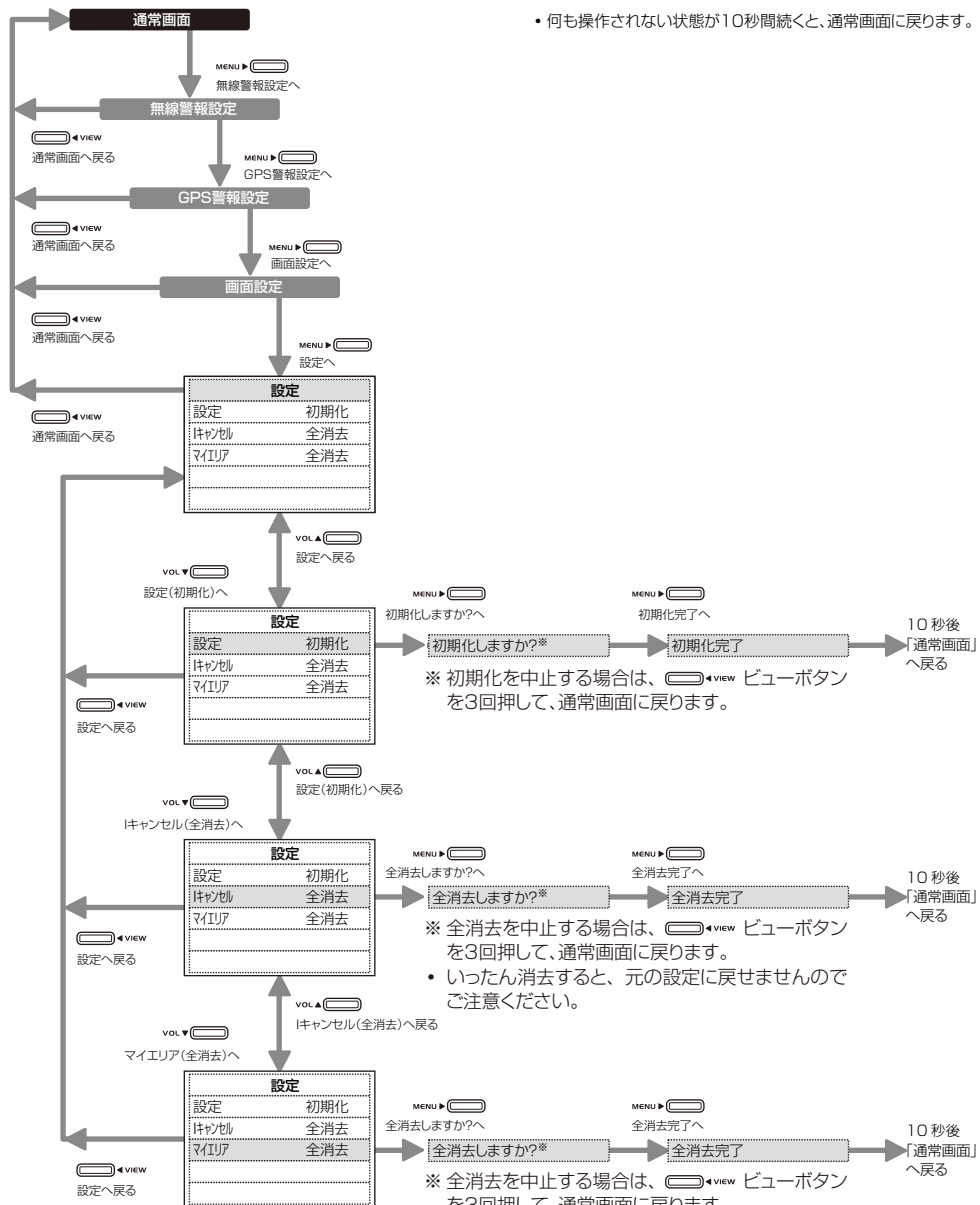
- 何も操作されない状態が10秒間続くと、通常画面に戻ります。

- 何も操作されない状態が10秒間続くと、通常画面に戻ります。

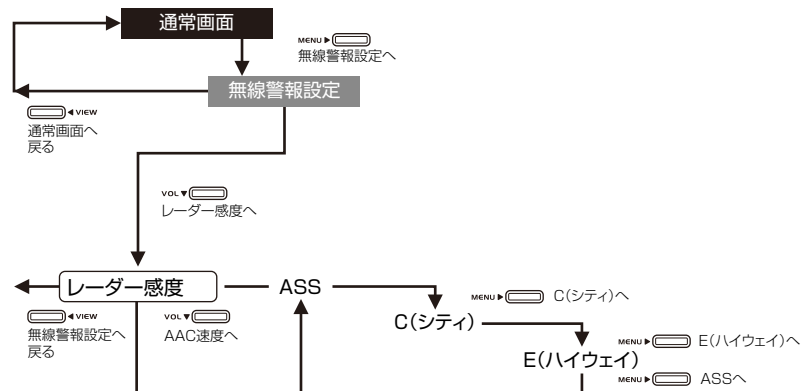


●設定

・何も操作されない状態が10秒間続くと、通常画面に戻ります。



- ・詳しい操作方法は「メニュー内容を変更する」(23～26ページ)、「メニューのフローチャート」(27～30ページ)をご覧ください。



レーダー感度

レーダー波の受信感度モードが選択できます。

選択項目	アイコン表示	受信感度モード	
ASS	CSE (車速により変化)	ASS/最適感度選択モード (32ページ)	自動選択
C(シティ)	C	シティモード	固定
E(ハイウェイ)	E	ハイウェイモード /エクストラ感度	

受信感度モードについて

受信感度が高いほど、遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件にあわせて、受信感度をお選びください。また、受信感度が高いほど、新Hシステムなどの受信には有効となります。

●受信感度の切り替え(マニュアル)

	受信感度	走行環境や条件
高い ↑	ハイウェイモード(エクストラ感度)	郊外や高速道路
低い ↓	シティモード	市街地

ASS/最適感度選択モード

走行速度にあわせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

- GPS測位できない状態では、走行速度に関係なくE(エクストラ感度)に固定されます。

AAC速度(➡ 33 ページ)で「30キロ」(時速30km)に設定されている場合

走行速度	受信感度	
30km～	C(シティモード)	
40km～	ハイウェイモード	S(スーパー感度)
60km～		E(エクストラ感度)

AAC速度(➡ 33 ページ)で「40キロ」(時速40km)に設定されている場合

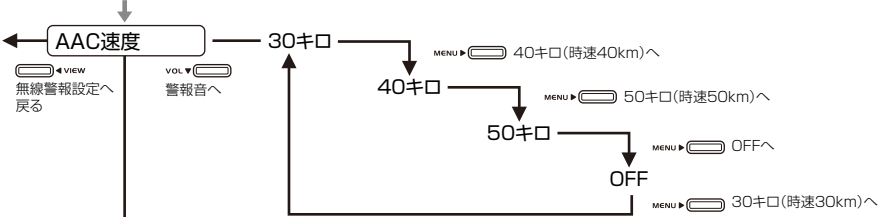
走行速度	受信感度	
40km～	ハイウェイモード	S(スーパー感度)
60km～		E(エクストラ感度)

AAC速度(➡ 33 ページ)で「50キロ」(時速50km)に設定されている場合

走行速度	受信感度	
50km～	ハイウェイモード	S(スーパー感度)
60km～		E(エクストラ感度)

AAC速度(➡ 33 ページ)で「OFF」に設定されている場合

走行速度	受信感度	
0km～	C(シティモード)	
40km～	ハイウェイモード	S(スーパー感度)
60km～		E(エクストラ感度)



AAC速度

AAC/不要警報カット

GPSの速度検出機能により、停車中や低速時のレーダー警報をカットします。

●走行速度が時速30km未満の場合は…

取締りレーダー波を受信しても、レーダー警報をカットしますので、停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

- 基準速度の30km/hは、40km/hまたは50km/hへ変更できます。
- GPS測位できない状態や、AAC速度が「OFF」の場合は、AAC/不要警報カットは働きません。

ASS/最適感度選択と、AAC/不要警報カットの設定で下記の組み合わせができます。

●レーダー感度を「ASS」、AAC速度を「30キロ」(時速30km)に設定した場合

車速	30km	40km	60km
車の状態	停車	走行中	走行中
受信感度モード表示(アイコン表示)	C	C	S
警報状態	警報しない	警報する	警報する
受信感度モード	シティモード	ハイウェイモード	スーパー感度

- レーダー感度を「ASS」に設定していない状態で、時速30km以上を走行した場合は、レーダー感度(➡ 23、27、31 ページ)で設定した値(C・Eのいずれか)で固定されます。

●レーダー感度を「ASS」、AAC速度を「40キロ」(時速40km)に設定した場合

車速	30km	40km	60km	
車の状態	停車	走行中	走行中	走行中
受信感度 モード表示 (アイコン表示)	●	S	E	
警報状態	警報 しない	警報する		
受信感度 モード		ハイウェイモード スーパー感度 エクストラ感度		

- レーダー感度を「ASS」に設定していない状態で、時速40km以上を走行した場合は、レーダー感度(● 23、27、31 ページ)で設定した値(C・Eのいずれか)で固定されます。

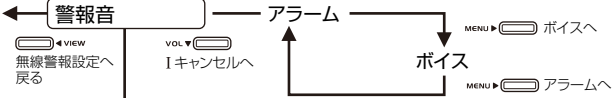
●レーダー感度を「ASS」、AAC速度を「50キロ」(時速50km)に設定した場合

車速	30km	40km	50km	60km	
車の状態	停車	走行中	走行中	走行中	
受信感度 モード表示 (アイコン表示)	●		S	E	
警報状態	警報 しない		警報する		
受信感度 モード			ハイウェイモード スーパー感度 エクストラ感度		

- レーダー感度を「ASS」に設定していない状態で、時速50km以上を走行した場合は、レーダー感度(● 23、27、31 ページ)で設定した値(C・Eのいずれか)で固定されます。

●レーダー感度を「ASS」、AAC速度を「OFF」に設定した場合

車速	30km	40km	60km	
車の状態	停車	走行中	走行中	走行中
受信感度 モード表示 (アイコン表示)	C	S	E	
警報状態	警報する			
受信感度 モード	シティモード		ハイウェイモード スーパー感度 エクストラ感度	

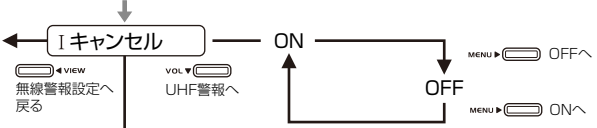


警報音

レーダーアラーム機能(● 48 ページ)の音を「アラーム」、「ボイス」のいずれかに選択できます。

- 「ボイス」に設定されているときは、接近テンポアップシステム(● 48 ページ)は、働きません。

選択項目	モード	警報のしかた
アラーム	電子音	アラーム音『ビッピッピッ...』という電子音で警報します
ボイス	ボイスアラーム	『ピンポーン』のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。



インテリジェントキャンセル [特許 第3902553号]

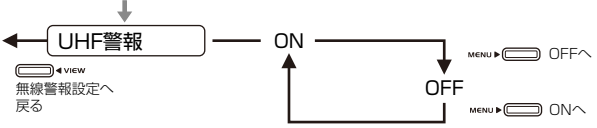
本設定を「ON」にすると、自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。登録数は100カ所まで登録され、それを超えると通過履歴の最も古いものを削除し、新しいものを登録します。

インテリジェントキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。【1回目】
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。【2回目以降】



- ・ GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- ・ 本設定を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- ・ 自動登録したエリアは、本設定や電源を「OFF」にしても消去されることはありません。
- ・ 登録されたエリアをすべて消去したい場合は、(55 ページ)の「I キャンセル全消去」をご覧ください。



UHF警報

取締無線・カーロケ無線に対する警報(無線2バンド識別 54 ページ)のON/OFFができます。

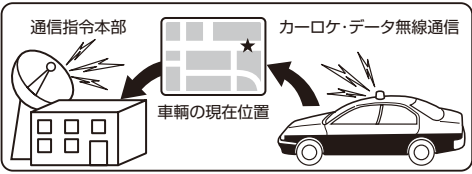
取締無線とは？

スピード違反の取締りや、シートベルト着用義務違反の取締り現場では、350.1MHzの電波を用いた無線で連絡が行われることがあります。350.1MHz取締無線受信機能は、このような取締りに威力を発揮します。

- ・ 取締り現場での連絡方法には350.1MHzの電波を用いた無線の他に、優先方式などもあり、受信自体できない場合もあります。

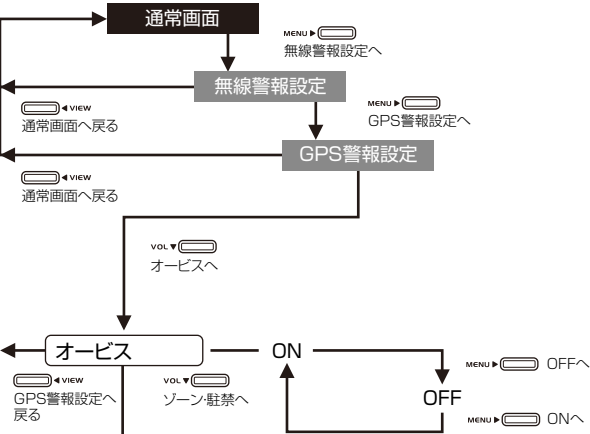
カーロケ無線とは？

カーロケーターシステムとは、「無線自動車動態表示システム」のことです。通信指令本部が移動局(パトカー等)の現在位置をリアルタイムで地図画面上に表示し、把握するシステムです。



カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により、受信できなくなりますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や識別、ベストパートナー2識別機能(55 ページ)は、働きません。

・詳しい操作方法は「メニュー内容を変更する」(23～26 ページ)、「メニューのフローチャート」(27～30 ページ)をご覧ください。

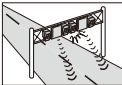


オービス

ループコイル/LHシステム/新Hシステム/レーダー式オービスに対する警報(オービス3段階警報 53 ページ)のON/OFFができます。

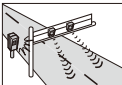
新Hシステムとは？

オービス(無人式自動速度取締装置)の一種。取締レーダー波を車輦に向けて発射して速度を測定。他のオービスと異なる電波を使用し、探知しづらなのが特徴。スピード違反の車輦をCCDカメラを使用して警察本部に電送します。



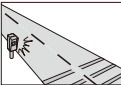
レーダー式オービスとは？

一般的にオービス(無人式自動速度取締装置)と呼ばれるシステムの一種。取締レーダー波を車輦に向けて発射して速度を測定。スピード違反の車輦をフィルム式カメラを使用して記録します。



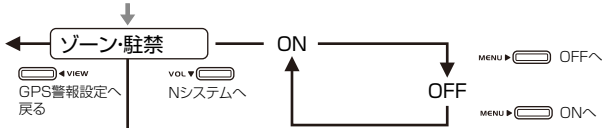
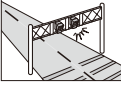
ループコイルとは？

オービス(無人式自動速度取締装置)の一種。道路にループコイル式センサーを埋め込んで、その上を通過する車輦の速度を測定。スピード違反の車輦をフィルム式カメラを使用して記録します。



LHシステムとは？

オービス(無人式自動速度取締装置)の一種。道路にループコイル式センサーを埋め込んで、その上を通過する車輦の速度を測定。スピード違反の車輦をCCDカメラを使用して警察本部へ電送します。



ゾーン・駐禁

GPSゾーンに対する警報と駐禁(駐車禁止監視エリア)に対する告知のON/OFFができます。

GPSゾーンとは？

過去に取締りや検問が行われた場所(取締りゾーン/検問ゾーン)が登録されていて、そのゾーンの約1km手前の警報の他に、ゾーンの中に入ったとき、そしてゾーン圏外になったときの3段階とも『E』とボイスのダブルで警報します。

・取締りゾーンや検問ゾーンは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われているわけではありません。目安としてお考えください。

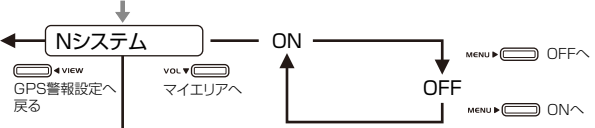
取締りゾーンの場合	
1km手前…	『ボーン (右/左方向) 1km先 (高速道) 取締りエリアです』
ゾーンの中に入ったとき…	『ボーン 取締りエリアです スピード注意 取締りエリアです スピード注意』
ゾーン圏外になったとき…	『ボーン 取締りエリア外です』

検問ゾーンの場合	
1km手前…	『ボーン (右/左方向) に 1km先(高速道) 検問エリアです』
ゾーンの中に入ったとき…	『ボーン 検問エリアです 検問エリアです』
ゾーン圏外になったとき…	『ボーン 検問エリア外です』

駐 禁とは？

本機に登録されている違法駐車取締りの活動ガイドラインの最重点地域内に進入すると、『ボーン この付近 駐禁最重点エリアです』とボイスと『E』のダブルで告知します。

・駐車禁止監視エリア告知があった場合、「itx.MAP 地図閲覧サービス」(57 ページ)を利用して、最寄の駐車場を探すことができます。



Nシステム

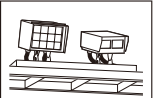
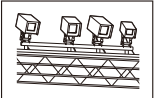
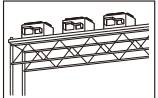
Nシステム・交通監視システムに対する告知のON/OFFができます。

本設定を「ON」にすると、約300m手前から通過直前に、『ピポバパーン（右／左方向）すぐ先（高速道）Nシステムです』とボイスと  のダブルで告知します。

- 新設のNシステムなどで、未登録の場合は、「Nシステム告知」はされません。
- 「Nシステム告知」された場合でも、実際は稼動していないNシステムもあります。
- 交通監視システムは現在、一般道にのみ設置されています。

Nシステムとは？

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車輛の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。



交通監視システムとは？

交通監視システムとは「画像処理式交通流計測システム」などと言われているシステムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、速度、車種などを計測するものです。

本システムは計測した車速により『速度落とせ』や『速度オーバー』等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実績はありません。

マイエリア

マイエリアに対する警告のON/OFFができます。

- マイエリア登録したポイント( 20ページ)は、本設定や電源を「OFF」にしても消去されることはありません。

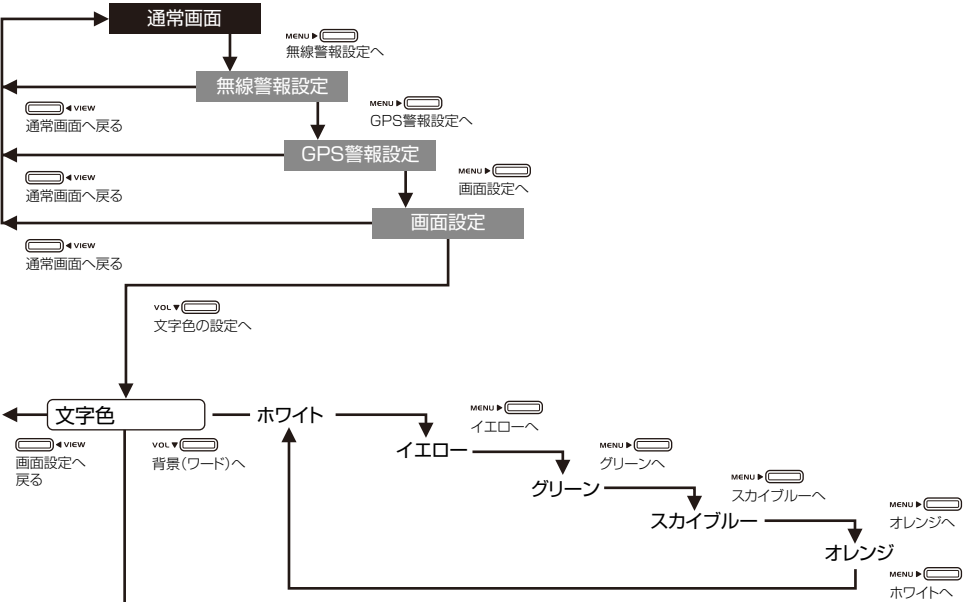
マイエリアの詳細は「警報させたい地点を登録する」(マイエリア)]( 20ページ)をご参照ください。

メニューの詳細説明

40

41

・詳しい操作方法は「メニュー内容を変更する」(23～26 ページ)、「メニューのフローチャート」(27～30 ページ)をご覧ください。

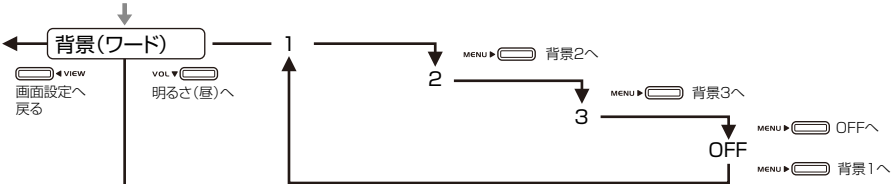


文字色

☐ 枠内の文字の色を「ホワイト」、「イエロー」、「グリーン」、「スカイブルー」、「オレンジ」の中から選択できます。

・一部、色が変わらない文字があります。

[例]



背景(ワード)

待受画面「速度」とワードスタイルの警報画面(15 ページ)の背景を「背景1」～「背景3」、「OFF」の中から選択できます。

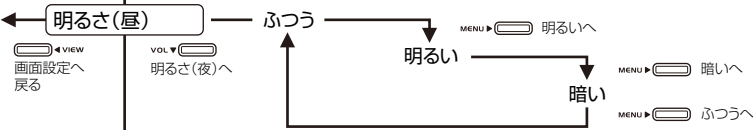
・「OFF」にすると背景画面は表示されません。

背景1

背景2

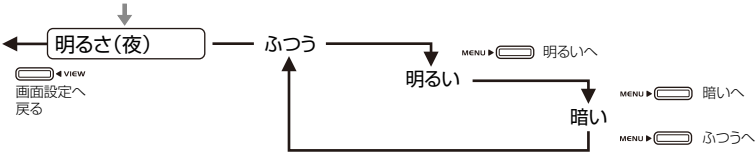
背景3

OFF



明るさ(昼)

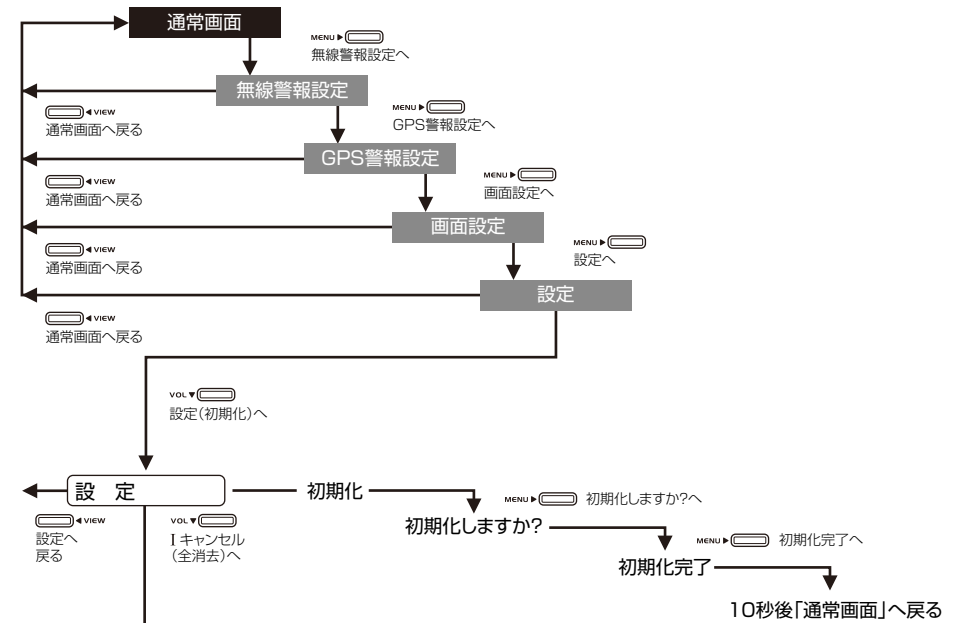
昼間の [E] 表示部の明るさの調整ができます。「ふつう」、「明るい」、「暗い」の中から選択できます。



明るさ(夜)

夜間の [EL] 表示部の明るさの調整ができます。
「ふつう」、「明るい」、「暗い」の中から選択できます。

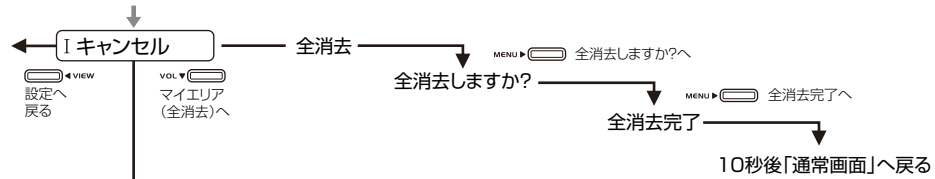
- 詳しい操作方法は「メニュー内容を変更する」(☛ 23～26 ページ)、「メニューのフローチャート」(☛ 27～30 ページ)をご覧ください。



設定(初期化)

メニュー内容(☛ 22 ページ)を初期値(推奨設定)に戻します。

設定の項目について



I キャンセル(全消去)

インテリジェントキャンセル(☛ 36 ページ)で自動登録したエリアをすべて消去することが可能です。

- 「全消去」を選択すると全データが消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

マイエリア(全消去)

マイエリア登録(☛ 20 ページ)した全ポイントを消去することが可能です。

- 「全消去」を選択すると全データが消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

5バンド受信機能について

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンドの他に、無線2バンド受信をプラスし、5バンド受信ができます。

$$\begin{matrix} \text{Xバンド} \\ \text{Kバンド} \end{matrix} + \text{GPS} + \text{無線2バンド} = \begin{matrix} \text{5} \\ \text{BAND} \end{matrix}$$

レーダーアラーム機能について

本機は、Wアラーム方式と接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波(X・Kバンド)の存在をより確実に伝えていきます。[レーダーアラーム機能]

Wアラーム方式

音(アラーム/ボイス)と **[EL]** のダブルで警報します。

接近テンポアップシステム

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)にあわせて音と表示が変化します。

取締りレーダー波 発信源との距離	
電子音アラーム	断続音から連続音に変化します。
[EL] 表示部	受信レベルが変化します。

- 警報音(● 35ページ)が「ボイス」に設定されているときは、接近テンポアップシステムは、働きません。
- レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット● 56ページ)

iDSPについて

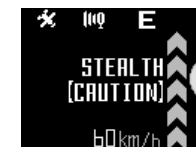
本機はiDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal Processing Technology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して **[EL]** とボイスのダブルでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセル(● 36ページ)により、取締りレーダー波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。**[レーダー波3識別]([ステルス識別] 特許 第3326363号 [インテリジェントキャンセル] 特許 第3902553号)**

- iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応というわけではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 本機はフリップチップinアンテナ[特許 第3229564号]を採用しています。
- レーダー波3識別の警報画面は「お好みの待受画面に設定する」(● 18ページ)で、「オール」、「時計」、「OFF」のいずれかに設定している場合は、自動的に「イラストスタイル」の警報画面に選択され、「速度」に選択している場合は、自動的に「ワードスタイル」の警報画面に選択されます。

1 ステルス波



イラストスタイルの警報画面

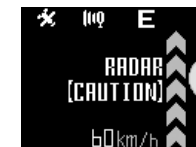


ワードスタイルの警報画面

2 通常レーダー波



イラストスタイルの警報画面

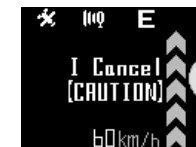


ワードスタイルの警報画面

3 Iキャンセル告知



イラストスタイルの警報画面



ワードスタイルの警報画面

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に本機で探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、スピードを出しすぎている車輛に対し、短時間強い電波を発射して速度が計測できる狙い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。先頭を走行する場合はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波の識別警報することがあります。
- レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に検知することができません。あらかじめご了承ください。

- 35ページの警報音を、アラーム/ボイスのどちらを選んでいるときでも、ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波の識別警報します。



<ステルス波を受信したとき>

- **[EL]** とボイスのダブルでお知らせします。

受信	ピロピロ… (約2秒間) 「ステルスです ステルスです」 「ステルスです」と警報した後は、通常の警報音(アラーム/ボイス)の警報になります。
----	--

GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の24個の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取
締りレーダー波を発射しないループコイル式のオー
ビス、そしてLHシステムも、**[E]**とボイスのダブル
で警報します。
また、固定設置式のオービスやNシステム、そして、
過去の取締りや検問などがよく行われたゾーンな
ど、12種類のターゲットを識別して **[E]**とボイス
のダブルで警報します。「GPS12ターゲット識別
について」(● 51 ページ)

GPS12ターゲット識別について

内蔵メモリーに登録されているGPSデータのポイントに近づくと、オービスなどのターゲットを12種類に識別し、**[E]**による文字表示と同時にボイスでお知らせします。

- GPS12ターゲット識別の警報画面は「好みの待受画面に設定する」(● 18ページ)で、「オール」、「時計」、「OFF」のいずれかに設定している場合は、自動的に「イラストスタイル」の警報画面に選択され、「速度」に選択している場合は、自動的に「ワードスタイル」の警報画面に選択されます。

ターゲット	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイルの 警報画面	警報語句
①ループコイル (● 38ページ)			『ボーン 500m先 ループコイルです』
②LHシステム (● 38ページ)			『ボーン 500m先 LHシステムです』
③新Hシステム (● 38ページ)			『ボーン 500m先 Hシステムです』
④レーダー式オービス (● 38ページ)			『ボーン 500m先 レーダーです』
⑤トンネル出口 ターゲット (● 53ページ)			『ボーン トンネルの出口付近 高速道ループコイルです』
⑥マイエリア (● 20ページ)			『ボーン 500m先 マイエリアです』

ターゲット	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイルの 警報画面	警報語句
⑦ Nシステム (☛ 40ページ)			『ピボパーン すぐ先 Nシステムです』
⑧ 交通監視システム (☛ 40ページ)			『ピボパーン すぐ先 Nシステムです』 ※ ⑦ Nシステムと同じ音声案内 になります。
⑨ 取締ゾーン (☛ 39ページ)			『ボーン 取締エリアです』
⑩ 検問ゾーン (☛ 39ページ)			『ボーン 検問エリアです』
⑪ 取締・検問圏外 (☛ 39ページ)			『ボーン 取締エリア外です』 『ボーン 検問エリア外です』
⑫ 駐禁監視エリア (最重点地域) (☛ 39ページ)			『ボーン この付近 駐禁最重点エリアです』

●ターゲットカウントダウン表示 **EL**

ターゲット手前約1km警報からターゲット直前までの、距離をカウントダウン表示します。

- GPS測位の状況などにより、距離に誤差が生じる場合がありますので、目安としてください。

●オービス3段階警報 **EL**

①～④のオービスの手前約1km/500m/通過時の最大3段階で警報します。

1kmの警報ポイントで警報できなかったときは、『この先』とボイスでお知らせし、500mの警報ポイントで警報できなかったときは、『すぐ先』とボイスでお知らせします。

- **EL** とボイスの距離が合わない場合があります。

●左右方向識別ボイス **EL**

GPS12 識別警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25° 以上のとき、その方向を **EL** とボイスのダブルで警報します。

- 『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲットの方向であり、右車線、左車線を示すわけではありません。
- ターゲットの反対方向に対しては警報されません。

●高速道識別ボイス **EL**

ターゲットが高速道に設置されている場合、**EL** とボイスのダブルで告知します。

●トンネル出口ターゲット警報 **EL**

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報できませんでしたが、トンネルの入口手前約500mと直前の2カ所*で、出口付近のオービスなどを **EL** とボイスのダブルで警報します。

※GPS測位または地理的な状況によっては、1回のみの警報になります。

●ターゲット通過告知 **EL**

オービスの撮影ポイント*やマイエリアポイントの通過を **EL** とボイスのダブルで告知します。…『ボーン通過します』

※実際のオービスの直下ではなく、その手前の撮影想定ポイントの通過をお知らせするようにしていますので、通過前に告知される場合があります。

- GPS測位の状況などにより、告知が遅れる場合があります。

取締無線、カーロケ無線受信機能(無線2バンド識別)について

安心して、安全に運転していただくために、無線2バンド受信機能を搭載しました。
これらの無線を受信すると、**[EL]**とボイスのダブルでお知らせします。**【無線2バンド識別】**
• 無線2バンド識別、ベストパートナー2識別(● 55ページ)の警報画面は「好みの待受画面に設定する」
(● 18ページ)で、「オール」、「時計」、「OFF」のいずれかに設定している場合は、自動的に「イラストスタイル」の警報画面に選択され、「速度」に選択している場合は、自動的に「ワードスタイル」の警報画面に選択されます。

<各種無線を受信すると…>

受信バンド	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイルの 警報画面	警報語句
① 取締無線			『ピロローン ピロローン 取締無線です』
② カーロケ無線			『ピロローン ピロローン カーロケ遠方受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ近接受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ圏外です』

カーロケ無線遠近識別、カーロケ無線圏内・圏外識別警報(ベストパートナー2識別)について

カーロケ無線を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発信元が圏外になったときと
思われる場合も**[EL]**とボイスのダブルでお知らせします。**【圏外通知】****[特許 第3780262 号]**
• 新システムへの移行により、カーロケ無線が受信しない地域では、ベストパートナー2識別は、働きません。

識別項目	イラストスタイルの 警報画面	ワードスタイルの 警報画面	警報語句
① カーロケ遠近識別 緊急車輦などが遠方 のときや近接してい る可能性が高いとき			『ピロローン ピロローン カーロケ遠方受信です』 『ピロローン ピロローン カーロケ近接受信です』
② カーロケ圏内・ 圏外識別 カーロケ受信の発信 元が、まだ近くに いる場合や遠ざか った可能性が高いとき			『ピロローン ピロローン カーロケ圏外です』 ・カーロケ圏内画面での警報は ありません。

• 警報によるアドバイスがあっても、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。

カーロケーターシステムは、全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在は受信可能な地域であっても今後、新システムへの移行により、受信できなくなりますので、あらかじめご了承ください。新システムが導入された地域や、新システムに移行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパートナー2識別(● 55ページ)は、働きません。

便利な機能について

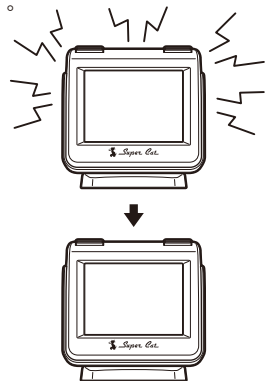
後方からの取締りレーダー波(X・Kバンド)もキャッチ(後方受信)

iDSPによる高精度識別およびエクストラモードの高感受度受信により、後方からの取締りレーダー波もシッカリ受信します。

レーダー警報中の音を一時的に止める(ミュート機能)

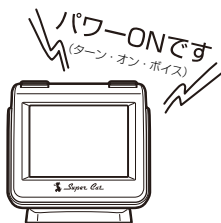
●取締りレーダー波の発信源の確認ができたら

レーダー警報中に  T/MUTE テスト&ミュートボタンを押すと、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。



電源ON時の確認音(ターンオンボイス)

電源スイッチを入れたとき、確認音が鳴り、電源が入ったことをお知らせします。このときオープニング表示になります。



自動制御機能について

夜間の [EL] の明るさを抑制(フレックスディマー)

GPSの時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて、夜間の [EL] の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。

自動でレーダー波受信音が小さくなる(オートクワイアット)

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなります。

機能／特徴

1. 携帯電話およびパソコンで利用

- 通信料は有料です。お客様の負担となります。
- インターネットを利用できる環境であること。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

2. 地図検索機能が豊富

- 緯度／経度ダイレクト入力検索
度／分／秒を区別せず、連続して入力できます。
- 郵便番号検索
- 住所検索

3. 地図表示で周辺の駐車場を一覧表示

- 駐車場非表示ボタン付。

4. 「ここにいます!!」メール

- 自分の現在位置(地図)をメールで送信できます。

5. 周辺施設検索

- (株)昭文社提供のMAPPLEデータから、欲しい情報だけを閲覧できます。
- 周辺範囲と大分類より表示される施設情報から、目的の施設を選択すると、地図上に目的のマークが表示されます。

6. 季節情報(パソコンのみ対応)

- 年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

PC専用サイト

<http://www.yupiteru-itymap.com/pc/>

表示画面

The screenshot shows the YUPITERU website interface. At the top, there's a header with the YUPITERU logo and a tagline. Below it, a search bar allows users to input coordinates or addresses. A map of the Shizuoka area is displayed, with various landmarks and locations labeled. On the right side of the map, there are several search filters and options, including a search for nearby gas stations, restaurants, and other facilities. At the bottom, there are sections for seasonal information, including a 'Winter Sports' section and a 'New Year' section.

●緯度経度入力検索

地図表示したい場所の緯度と経度を入力して **表示** ボタンをクリックします。
(入力例) 139°5'19.2" の場合 1390519.2 と入力する。

●住所／郵便番号検索

●駐車場表示

周辺の駐車場マークを表示/非表示できます。

●他社コンテンツリンク

●e燃費
最寄りのガソリンスタンドの価格を検索できます。
●ぐるなび
現在地周辺のグルメ情報を検索できます。

●ユピテル新製品紹介バナー

クリックすると、ユピテルホームページの製品専用コーナーに移ります。

●「ここにいます!!」mail

表示地図を送り先の携帯電話やパソコンにメールで送ることができます。

●季節特集

年間を通じて季節にあわせた特集を企画し、それぞれのシーズン前に新鮮な情報を提供します。

■周辺施設検索

1. 周辺範囲(1km/3km/5km)を選択して検索項目をクリックします。
2. 検索施設を選択すると施設のマークが表示されます。

<施設内容>

- 駅・インターチェンジ
- レジャー施設
寺社/スタジアム/競馬場等
- 公共施設
官公署等
- 学校
- 病院
- 銀行
- 観光(見る)
文化施設/史跡等
- レジャー(遊ぶ)
アミューズメント/遊園地/キャンプ場等
- グルメ(食べる)
レストラン/食堂/ラーメン屋/ノバ屋等
- ホテル(泊まる)
ホテル/旅館/民宿等
- 温泉
日帰り入浴温泉
- イベント
カーニバル/祭り/催し物会場等

<特集内容>

- 春……花見名所
- 夏……海水浴/キャンプ場/花火大会
- 秋……紅葉名所/秋の味覚祭り
- 冬……イルミネーション/初詣/スキー場

取締りのミニ知識

本機と、取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。



・現在、スピード違反の取締りには、この方法が多く採用されています。この方法は、歴史も古く、種類、台数が多いことから、今後も取締りの主流になると思われます。

2. 距離と時間で算出する方法(ループコイル式、LHシステム)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

・この方式は取締りレーダー波を発射しておりませんので、従来のレーダー受信機能では、検知できませんが、GPS測位機能により、警報することができます。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

・本機は取締りレーダー波を発射しているものについては後方受信します。

取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

●前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。

●対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。



電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車輛通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。『いつも鳴るから』と安心せずに注意してください。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

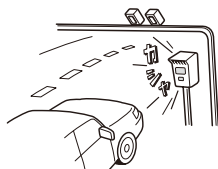
●定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



●自動速度取締り機(新Hシステム、レーダー式オービス)

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



●移動式

測定装置をパトカーに搭載して、移動しながら測定を行います。

仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

電源電圧	: DC 12V (マイナスアース車専用)
消費電流	: 待機時: 110mA以下 (UHF部 OFF時) 最大: 220mA以下
受信方式	: [GPS部] 16チャンネル/パラレル受信方式 [レーダー部] スイープオシレーター式ダブルスー パーヘテロダイン方式

表示部	: パッシブマトリックス駆動方式 有機ELディスプレイ
受信周波数	: [GPS部] 1.6GHz帯 [レーダー部] Xバンド/Kバンド [UHF部] 350.1/470.7MHz帯
動作温度範囲	: -20℃～+85℃ (UHF部: -10℃～+60℃)
外形寸法	: 49(W)×42(H)×99(D)mm
重量	: 87g(本体のみ)

その他

故障かな？と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう一度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症 状	チェック項目
電源が入らない	- 電源スイッチがONになっていますか。 - シガープラグコードがはずれていませんか。 - シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2、3回左右にひねりながら差し込み直してください。 - シガープラグ内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。
エンジンを止めて、イグニッションを抜いても電源が切れない	シガーライターソケットの電源が、エンジンの始動/停止と連動して入/切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、本体のスイッチを切ってください。
反応(警報)しない	- 電源が入っていましたか。表示を確認してください。 - 警報機能が正しく働きますか。テスト&ミュートボタンを押して確認してください。 - 取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 - 取締りが「レーダー方式」で行われていましたか。 - インテリジェントキャンセルされていませんか。キャンセル中はで表示します。 - AAC速度が設定されている場合で、AAC速度設定値以下のときは警報しません。
GPS警報しない	- GPS測位していましたか。 - 新たに設置されたオービスではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能が働く	- 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。 ——取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器—— - 電波式の自動ドア、防犯センサー/信号機の近くに設置されている車輛通過計測機/NTTのマイクrowエープ通信回線の一部/気象用レーダー、航空レーダーの一部/他のレーダー探知機の一部 - まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。
警報の途中で警報音が小さくなる	レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。
ひんぱんに無線警報する	放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射されている場合があります。
Nシステム告知しない	- GPS測位していましたか。 - 新設のNシステムなどで、未登録の場合は、告知されません。
誤警報がキャンセルされない	「キャンセル」の設定は「ON」に設定していましたか。 - GPS測位していましたか。 - 新Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。
取締り現場なのに350.1MHzを受信しない	「取締り無線」を「ON」に設定していましたか。 - 取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には350.1MHzの電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●修理をご依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車名(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。

※修理期間中における代替品等はございませんので、あらかじめご了承ください。

○保証期間中のとき

保証書裏面の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

ユピテルご相談窓口一覧

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況もいっしょにご相談ください。

取付、取扱方法に関するお問い合わせ

受付時間 10:00~18:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター TEL. (0564)45-5599

取扱方法、修理依頼、販売店の紹介に関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:30 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

地 区	名称・電話番号・所在地
北海道	札幌営業所・サービス部 TEL. (011)618-7071 〒060-0008 北海道札幌市中央区北8条西18丁目35-100 エアリービル1F
青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	仙台営業所・サービス部 TEL. (022)284-2501 〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町4-8-6 第2喜和ビル1F
栃木・群馬・茨城・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・新潟・静岡	東京営業所・サービス部 TEL. (03)3769-2525 〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 芝浦新本ビル3F
岐阜・愛知・三重・富山・石川・長野・福井	名古屋営業所・サービス部 TEL. (052)769-1601 〒465-0092 愛知県名古屋市中東区社台3-181
滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・徳島・香川・愛媛・高知	大阪営業所・サービス部 TEL. (06)6386-2555 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町53-10
鳥取・島根・岡山・広島・山口	広島営業所・サービス部 TEL. (082)230-1711 〒731-0135 広島県広島市安佐南区長束1丁目34-22-102
福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	福岡営業所・サービス部 TEL. (092)552-5351 〒815-0035 福岡県福岡市南区向野2-3-4-2F

- 上記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

memo

Lined area for notes on page 66.

その他

memo

Lined area for notes on page 67.

その他